

読解基礎トレーニングシート

特徴

文章読解の基本を習得するために、文章を読むことになれるところからはじめ、読解力の基本を無理なく学習することを目的としたテキストです。読むことが苦手な生徒に配慮し、身近な出来事や興味をひく話題などを素材文としています。文章を読むことができたかを確認するレベルの設問と、読解力の向上に効果の高い『作文』や『調べたことをまとめる文章をつくる』作業を行うことを基本構成としています。

従来の国語の読解指導にはこだわらず、社会や理数系に関連した素材文と設問も用意し、各教科の学習の基本が国語の読解力であることを意識したテキストです。

また関連する幅広い知識の習得ができ、読むことの楽しさが実感できるように配慮しました。さらに、今後必要とされる読解力を基本とした応用力や表現力、知識を深める多様な学びを意識した問題も用意しています。

使い方

テーマに沿って2つの本文と補足文があります。本文と補足文を読んでその内容が読みとれているかの問題をとき、合わせて関連する知識を身に付けます。とりかかりやすい文章と設問、関連知識を楽しく身に付ける構成となっているので、国語の授業の導入や家庭学習用の読解練習教材として使用ができます。

また知っている知識、自分の考えや意見の発表、これらを深める学習については色々な情報と組み合わせで、より深い学習が行えます。

VOL. 3 / 目次

① 緊急通報	2
② 雪合戦	4
③ 雪は天からの手紙	6
④ 読み間違い	8
⑤ マヨネーズ	10
⑥ モンシロチョウ	12
⑦ 松竹梅	14
⑧ ホッキョクグマ	16
⑨ リチウムイオン電池	18
⑩ 算数の問題②	20
⑪ 火星	22
⑫ しめすへんところもへん	24
⑬ オーロラと百人一首	26
⑭ 算数の問題③	28
⑮ 桜の木	30
⑯ ラグビーワールドカップ	32
⑰ 古文にふれる⑤ 平家物語	34
⑱ アオウミガメの恩返し	38
⑲ はやぶさ2 帰還の途に	40
⑳ 古文にふれる⑥ 奥の細道	42
解答	46
書き込みノート	52

2. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

マヨネーズを作る工場では、大量の卵を使います。マヨネーズを作るときは卵黄だけを使うので、卵白は余ってしまいます。これを無駄にしないように、卵白はかまぼこやハム、ケーキ等の原料に加工されて使われています。さらに、卵のからはカルシウムが多く含まれているので、肥料にしたり、栄養食品に使われたりしています。その他にもチヨークや、グラウンドに白線を引くためのフィールドラインにも再利用されています。また卵のからと白身の間にあるうすい膜は、化粧品などに使う研究が進んでいます。食品の材料や工業製品の材料としても利用されています。卵を無駄にしないよう、研究が進められているのです。

給食で食べた卵と、黒板で使うチヨーク、じつは同じにわとりから産まれた卵かもしれません。そう考えると、なんだか不思議ですね。

(1) マヨネーズをつくる工場であまってしまいう卵白はどのようなものに使われていますか。

(2) 卵のからにはなにが多く含まれていますか。

(3) マヨネーズを作る工場での卵の使われ方を文章にまとめてみましょう。



メモ

気が合わない人どうしのたとえとして「水と油」ということばがあります。「AさんとBさんはいつもけんかばかりしていて水と油だね。」のように使います。油と水を容器の中でかき混ぜてしばらくすると油と酢と同じように、水が下に油が上に分離します。混ざり合わないふたつの物＝意見などが合わず交じり合わない、仲の悪いことのたとえとなりました。

さて、水と油の中に氷をいれるとどうなると思いますか。簡単な実験なのでぜひためてみてください。

〈関連学習〉

「水と油」と同じように、仲の悪い人どうしのことを「犬猿の仲」といいます。サルとイヌは桃太郎の家来にもなった動物（もう1人はトリ）ですが、なぜ仲が悪いことをたとえることばとして、サルとイヌがつかわれるようになったのでしょうか、調べてみましょう。

※ことばの由来には色々な説があります。

読解基礎トレーニングシート⑧／ホッキョクグマ

1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

ノルウエーのスヴァールバル諸島で、北極海クルーズの観光ツアー船の警備員にホッキョクグマが射殺されました。

スヴァールバル諸島のスピッツベルゲン島には、人口とほぼ同じ数の約3000頭のホッキョクグマが生息しているといわれています。この観光船は北極海クルーズの途中この島に到着し、乗客が島に降りる前に危険がないかを確認するために、先に4人の警備員が船を下りました。その際、近くにホッキョクグマがいることに気がつかず、警備員の1人がホッキョクグマに襲われました。始めはホッキョクグマを追い払おうとしましたが、失敗したため銃で撃ち殺したということです。襲われた警備員は頭部を負傷してヘリコプターで病院へ運ばれましたが、命に別条はなかったということです。

ホッキョクグマは頭数が減っており、2008年に絶滅危惧種保護法の保護対象に指定されました。地球温暖化の影響で、狩りや休息場所、それに子どもを育てる時に必要とする海の氷が急速に消失しているのがその理由です。

(1) スヴァールバル諸島のスピッツベルゲン島には何頭のホッキョクグマが生息しているといわれていますか。

約「」

「頭

(2) ホッキョクグマに襲われた警備員はどのようになりましたか。「」にあてはまることばを書きましよう。

「」を負傷し「」

「」で病院に運ばれた。

(3) ホッキョクグマが絶滅危惧種保護法の対象になった理由を、「地球温暖化の影響で」「の続きから抜き出して書きましよう。

地球温暖化の影響で「」

「」のがその理由です。

メモ

国際自然保護連合（IUCN）は、絶滅のおそれのある野生生物をレッドリストとしてまとめています。レッドリストにのった野生生物の保護には、その生物が生息する国や地域が中心となって対策を考える必要があります。パンダのマークで有名な世界自然保護基金（WWF）は国際的な自然保護団体で、世界の約100カ国でさまざまな保護活動をおこなっています。

〈関連学習〉

この出来事について、他の人達と話し合ってみましょう。

2. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

近年、北極海をおとずれるツアーが急激に増え、この現場に近いスヴァールバル諸島の街には、多い時で1週間に18せきのクルーズ船が入港するそうです。北極海の自然にふれ、貴重な野生動物を見ることができるといわれています。ただ、この島に上陸するのは、銃を持った警備員が乗船していたことから分かる通り、ある程度危険であると考えていたはずですが、今回、ホッキョクグマが暮らしているところに住民でもない人達がわざわざ近づき、その人達があぶなかったからという理由でホッキョクグマは殺されてしまいました。「勝手に近づいていきあぶなかったから射殺してもかまわないとは、ばかな話だ。」「近くまで行かずに遠くから見ればいいのではないか。」など批判の声が上がっています。この旅行会社は「全ての自然と野生生物に敬意を表す必要があります。」と謝罪しました。野生動物はきびしい環境変化の中で、そこで生活していただけです。お金をはらって貴重な体験をしたいという人間のわがままな思いが悲しい結果をまねいてしまいました。

(1) 旅行会社がこの観光ツアーがある程度危険だと考え、観光客の安全を守るためにしていたことはなんでしょうか。

(2) ホッキョクグマを撃ち殺したことに對して、どのような批判の声があがっていますか、2つ書きましよう。

とは、ばかな話だ。

ないか。

(3) 絶滅危惧種の野生生物を調べてみましょう。



読解基礎トレーニング⑩ / 算数の問題② 面積のもともめ方

1. 長方形の面積を求める公式は「たての長さ×よこの長さ」です。平行四辺形の面積のもともめ方も「たての長さ×よこの長さ(高さ)」となります。

ではなぜ長方形と同じ公式「たての長さ×よこの長さ(高さ)」となるのか考えてみましょう。

平行四辺形とは下の図のような四角形です。長方形の四つの内角はそれぞれ90度ですが、平行四辺形の四つの内角は90度ではありません。この平行四辺形を下の図のようにすると、四つの内角が90度の長方形になり、平行四辺形の面積は、長方形の面積をもとめる場合と同じ「たての長さ×よこの長さ(高さ)」でもとめます。

よこの長さ×たての斜めになっている一つの辺の長さで面積をもとめるのはまちがいだということが分かりましたか。

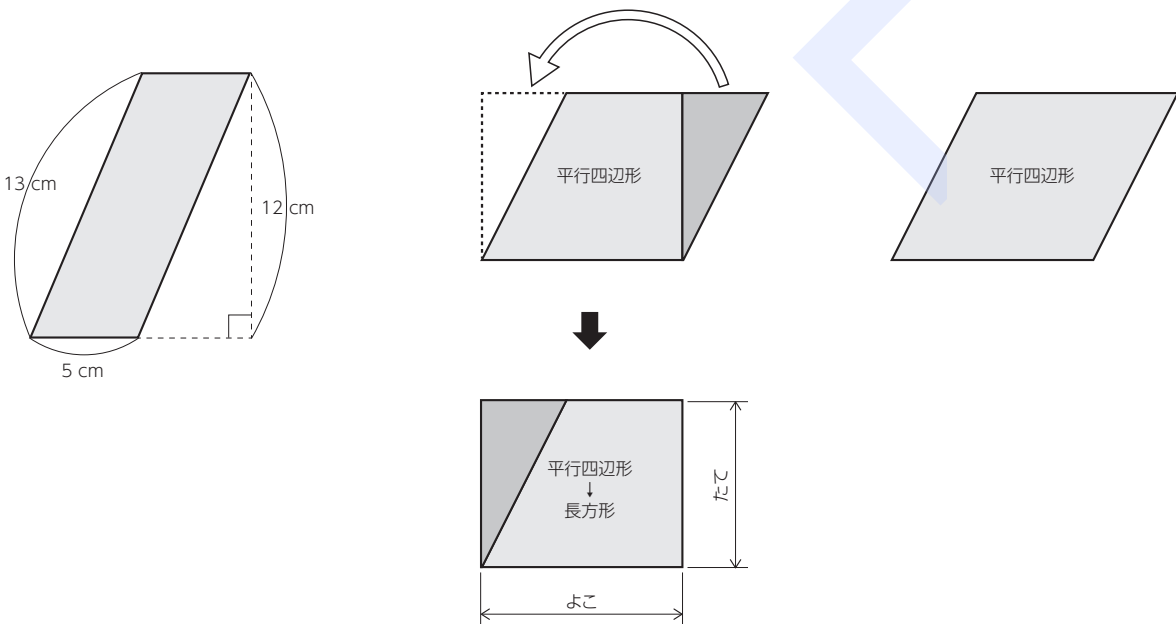
(1) 平行四辺形と長方形の面積を求めよう。

長方形の四つの内角はそれぞれ「90度」です。平行四辺形の面積は「たての長さ×よこの長さ(高さ)」

面積をもとめる場合と同じ「たての長さ×よこの長さ(高さ)」でもとめます。

(2) 下の平行四辺形の面積をもとめよう。

【答え】 30



2. 三角形の面積の求め方の公式は「底辺×高さ÷2」です。これについて考えてみましょう。

この三角形と同じ三角形を下の図のようにすると、平行四辺形が出来上がります。同じ三角形が2つある平行四辺形が出来上がります。

平行四辺形の面積は「たての長さ×よこの長さ(高さ)」でもとめられます。つまりこの平行四辺形の面積は同じ三角形の2つ分の面積ということになります。

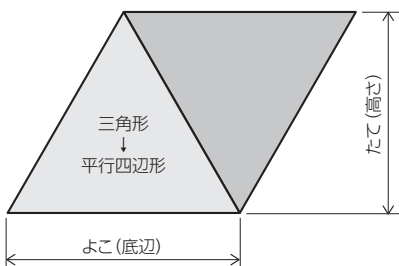
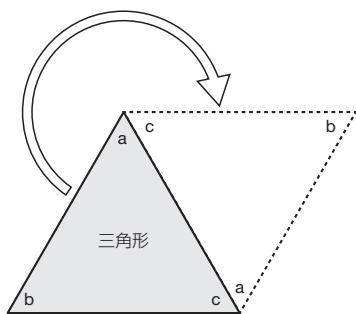
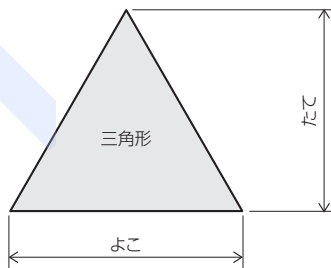
つまり三角形の面積は平行四辺形の半分(1/2)となるので「平行四辺形の面積÷2」となります。なので、三角形の面積を求める公式は「底辺×高さ÷2」ということとなります。

(1) 三角形と平行四辺形について、次の文の「」にあてはまることばを書きましょう。

平行四辺形は同じ「」からできている図形です。

(2) 三角形の面積のもとめかたについて、次の文の「」にあてはまることばや数字を書きましょう。

「」の面積は同じ三角形「」の面積は平行四辺形の面積の「」となります。



読解基礎トレーニング⑬／オーロラと百人一首

1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

夜空にゆらめく神秘的なオーロラと、かるたあそびなどで知られる百人一首。まったく関係なさそうなのに2つに、ある共通点があります。

百人一首は、百人のすぐれた歌人の和歌を1人一首ずつ選びまとめたものです。中でも、『小倉百人一首』がよく知られています。百人一首はかるたにもなっていて、上の句の札をよみあげ、下の句の札を取る「競技かるた」として、マンガや映画でも人気になりました。この『小倉百人一首』をまとめた人物が、藤原定家です。藤原定家は、平安時代末期から鎌倉時代初期の貴族で、「歌聖」ともよばれるほど優れた歌人でした。他にも『新古今和歌集』など多くの歌集をまとめています。

この藤原定家は、京都で天皇に使える役人で学問や和歌の仕事の他に、いろいろな記録を残す仕事もしていました。宮中の政治や文化、身の回りのことなどを『明月記』という日記にくわしく書き残しています。その『明月記』の中に京都でオーロラが見えたという記録が残っています。百人一首をまとめた定家がオーロラを見たという日記に書いていました。

(1) オーロラと百人一首に共通する人物とはだれでしょうか。

(2) その人がまとめたもので、かるたにもなっているものはなんでしょうか。

(3) その人が書いた日記の題名はなんでしょうか。



メモ

『小倉百人一首』には飛鳥時代の天智天皇から鎌倉時代の順徳院までの歌が選ばれ、藤原定家自身の『来ぬ人を まつほの浦の夕なぎに 焼くや藻塩の 身もこがれつつ』という短歌も収められています。短歌の訳:いつまでも来ないあなたを待つのは、松帆の浦(淡路島の浜辺)の夕なぎ(夕方のおだやかな海)の時に焼く藻塩(海水を海草にかけて焼いたものから作る塩)のように、私の身も恋こがれています。「来ぬ人を待つ」と地名の「松帆の浦」の「まつ」という言葉が掛詞になっています。

〈関連学習〉

オーロラがあらわれる理由など、くわしいことを調べてみましょう。

2. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

オーロラは、北極や南極のような緯度の高い地域でよく見られます。日本では北海道で見られることもあります。それより南ではほとんど見られません。しかし、800年前は地球の磁力の軸が日本の方に大きく傾いていました。そのため、日本でもオーロラが見られたようです。それは、1204年2月のことでした。オーロラは「赤気」という名前で登場し、現代文に訳すと次のように記録されています。

「21日、晴れ。風が強い。(中略) ろうそくに火をともしころ、北・東北の方向に赤気(オーロラ)が現れた。それは遠くで起きた火事のようなだった。白い光と赤い光が混じってとても不思議である。重ね重ねとてもおそろしい」
 当時は鎌倉時代なので、天文学の知識など当然なく、赤気は悪いことの前ぶれと考えられていました。京都の人々は赤くそまった空をみて、大火事が起こっているのか、それとも何か大変なことが起こるのではないかとびっくりしたことでしょう。

『明月記』にはオーロラ以外にも日食や月食、過去に起こった超新星爆発や、すい星のことが書かれていることが現代の天文学者や国文学者たちの研究によって分かってきました。『明月記』は2019年に創設された世界天文遺産の第1号に選ばれました。

(1) 『明月記』で、赤気(オーロラ)が見られたと書かれているのはいつでしょうか。

(2) 赤気(オーロラ)は何の前ぶれと考えられていましたか。

(3) インターネットや図鑑などでオーロラをみて、感じたことなどを文章にしてみました。

メモ

超新星爆発とは、恒星(太陽のように、自ら光を出してかがやく星)が、その一生を終えるときに、爆発することです。オリオン座のベテルギウスが超新星爆発を起こすと、昼間でも輝く星が見えるといわれています。すい星は太陽の周りをまわる小天体のうちガス状の尾を引いているもの(ハレーすい星が有名)をいいます。『明月記』ではこれらを、お客様のようにとつぜんやって来た星という意味で「客星」とあらわしています。

読解基礎トレーニング⑮／桜の木

1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

2017年9月、「ぼくの大好きな桜の木を切らないでください。小学4年の男子より」と書かれた手紙が神戸市の桜の木につけられていました。それを見た市の職員は、「街路樹を大切に思ってくれてありがとう。この桜はくわしく調べたところ、幹の半分以上が傷んで倒れる危険が大きいことがわかりました。木が倒れ、歩行者がけがをしたり、車の事故が起きてしまう可能性があります。私たちが桜を大切に思っていますが、みんなの安全が大事なのでしかたなく伐採することにしました。お手紙ありがとう。これからも街路樹を大切にしてください。」という返事を桜の木の幹に結びました。

それから2週間後、桜の木に今度は透明の封筒がくくりつけられていました。封筒の中には「また桜の木をうえてほしい。まちが元気になるようにしてほしい」という手紙と一緒にひまわりの種70粒が同封されていました。

市の職員は再び「お手紙と大切にしているものをわけてくれてありがとう。かわりの桜は、人が歩いたり、車が走ったりするのに危なくない場所に植える予定にしています。お手紙から街路樹を大切に思ってくれている気持ちが伝わってきて心が温まりました。まちが今よりもっと元気になるように大切に使います。」と返事を書きました。それから3か月後、桜の木は惜しまれながら伐採されました。

(1) この桜の木はどのようなようになっていましたか。「」にあてはまることばを書きましょう。

幹の「

「が傷んで」

「が大きいことがわかった。

(2) ①市の職員が返事を桜の木の幹に結んだ後、透明な封筒の中に手紙といっしょに入っていたものはなんでしたしょうか。

「

「

②市の職員はそれをどのように使った返事を書いたでしょうか。

「

「使います。

メモ

サクラは木が傷つくとそこからくさってしまうことがあります。今では傷を消毒し木を守ることができるようになりましたが、「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」ということわざもあるように、桜の木は剪定（枝を切ってそろえること）をあまりしてはいけない木とされています。花見などのときに桜の枝を折ってはいけません。

〈関連学習〉

「接木」の方法を調べてみましょう。

2. 次の文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

この桜の木をめぐる話には続きがありました。男の子と市の職員の様子を知った東京都立農業高校の先生が「伐採した枝を接木してもう一度元気な木にすることができるとは思えない。」と市の職員に連絡しました。市は伐採した枝30本を都立農業高校へ送りました。伐採された桜の枝は、先生と生徒たちによって若い桜の木に接木され、苗木として大切に育てられました。そして成長した苗木が2019年2月にもとの場所へ植えられました。苗木を植える作業には小学5年生になった男の子も参加し、苗木の説明をする看板も設置されました。苗木は男の子が中学1年生になる2年後の春に花が咲くとみられ、市の職員は「思いがこめられた大切な桜の木、元気に育ってきれいな花を咲かせて欲しい。」と桜の木がもどってきたことを喜びました。

この桜の木は約70年前、第二次大戦の神戸空襲で焼け野原となってしまうた町を明るく元気にしようと、神社への道案内として神社の関係者と地元住民によって植えられたものでした。平和と希望のシンボルとして多くの住民に愛されてきた桜が、思いをつないで新しく生まれ変わりました。

(1) 伐採された桜の木はその後どのようにになりましたか。「」にあてはまることばや数字を書きましよう。

①男の子と市の職員の様子を知った「」

「」がもう一度元気な木にすることができるとは思えない。

と「」に連絡した。市は伐採した枝「」本を

農業高校へ送った。

②農業高校へ送られた桜の枝は「」

に接木され、農業高校の先生と「」たちによって苗木として大切に育てられた。

③成長した苗木は「」年

えられた。苗木を植える作業には、「」月「」に元の場所に植

(2) 元の場所に植えられた桜の木を説明する看板を書いてみましょう。



V o i . 3 解答

①緊急通報

1 (1)元気のない声

(2)男の子：「学校で本当にイヤなこと」があつたので、「助けてもらえませんか。」

係員：「どんなひどいこと」があつたの？

男の子：「めっちゃくちゃ宿題がでた」。ぼくは算数が苦手で「分数の計算がわからない。」

2 (1)ありがとつ。「こんな電話をしてごめんなさい。」でも「本当に助けが必要だったのです。」

(2)いいのよ。「わたしたちはみんなのためにいるのだから。」

(3)省略

〈関連学習〉

昔の電話はダイヤル式でした。覚えやすくすばやくかけることができる番号として、ダイヤルを回す距離が短い1を2つと一番距離が長い0（消防は次の9）としました。ダイヤルがもどるまで時間がかかるので、その間に電話をかけた人を落ち着かせるためだといわれています。

②雪合戦

1 (1)そこで待っていたのは「10人ほどのこどもたち」、いっせいに「雪玉のこつげきを」うけました。

(2)たおれた警察官をみすててにげてしまった。(しまいました)

2 (1)警察官たちは「公園にあやしい一団がいる」との通報をうけて出動した。

(2)数的に不利な状況だった

(3)雪玉

(4)省略

〈関連学習〉

アメリカ建国の父とよばれる初代大統領ジョージ・ワシントンに由来するアメリカの州のひとつ。アメリカ西海岸の最北部にあり、シアトルが中心都市である。アメリカの首都であるワシントンD.Cとは違う。

③雪は天からの手紙

1 (1)雪は高い空の「水蒸気がこおって」結晶になったもの。

(2)水蒸気の量、地表からの「高さ」、風の「強さ」、「温度」や湿度などのちがいによって、結晶の形がかわります。

2 (1)重くしてめつた「ボタン雪」、軽くてさらさらした「粉雪」、「丸いつぶ」の形の粒雪、「ふわふわした」綿雪

(2)空からふってきた雪の結晶を地上で受けとってみると、結晶が「空の様子」を教えてくれているようだと感じた。

(3)省略

④読み間違い

1 (1)「中学生」になった長男の「学年通信」

(2)①近所の藪に「ためぎが住みついている」と話題になっていた。

②担任の先生の「あだ名（ニックネーム）」なのかと思った。

2 (1)美しい「石」を表す「玉(ぎょく)」です。

(2)きれいな「すじもよう」が入った丸い石が「うつならんでいる」様子

(3)省略

〈関連学習〉

カチカチ山・しょうじょう寺のためぎばやし・ぶんぶく茶釜・馬方とためぎ・ためぎのしっぽなど

⑤マヨネーズ

1 (1)①卵を「卵黄」と「卵白」に分ける。

- ② 「卵黄」に「酢」と「調味料」を入れて泡だて器などでよくかき混ぜる。
 ③ 「サラダ油」を少しずつ加えてかき混ぜる。

(2) 材料を「混ぜる順番」

(3) レシチン

2 (1) かまぼこやハム、ケーキ等の原料／肥料や栄養食品／チョコレートやグラウンドに白線を引くためのフィールドライン

(2) カルシウム

(3) 〈例〉マヨネーズをつくる時は卵黄を使います。卵白は無駄にしないように、かまぼこやハム、ケーキ等の原料、肥料や栄養食品、チョコレートやグラウンドに白線を引くためのフィールドラインなどに使われます。

〈関連学習〉

十二支は元旦の朝に神様のもとへ到着した順番で定められました。イヌとサルは、はじめは仲良く出発しましたが、途中から順位を競うようになり、お互いが先に丸太橋を渡ろうとして一緒に落ちてしまつたなど、言い争いをしていました。それをとりなしたのがトリです。干支の順番もサル・トリ・イヌとなっていて、サルとイヌの間をトリが仲直りをさせました。(※他の説もあります。) また、ネコがネズミを追いかけるのは、ネコはネズミに「神様のもとにあいさつしていくのは元旦の次の日」とウンをつかれたからという話もあります。

⑥ モンシロチョウ

1 (1) 「気温の上昇」「日照時間の長さ」

(2) 生物季節観測

2 (1) おすの羽は紫外線を「吸収」するので「黒っぽく」見え、めすの羽は

紫外線を「反射」するので「白っぽく」見える。

(2) 〈例〉めすは前羽の付け根にある黒い模様の幅が広いが、おすはその幅がせまくなっている。

(3) 省略

〈関連学習〉

動物では、うぐいすやカッコウの初鳴きやツバメの初見、いろいろなセミの初鳴き、カエルの初見など。植物では、梅、たんぽぽ、チューリップやサルスベリの開花、カエデやイチヨウの紅(黄)葉や落葉など

⑦ 松竹梅

1 (1) 門松(お正月の門松)

(2) 「松・竹・梅」は「縁起」がよく、「めでたいことを祝う」ときに使われている。

(3) 松：厳しい寒さの中でも「かれることなく緑色を」保っているから。

竹：「風雪や寒さの中でも」たおれることがないから。

梅：「長い冬をたえ、真っ先に花をさかせる」から。

2 (1) この「ならび」が言いやすく、「言葉のびびき」もよいから。

(2) 字問(の神様)

〈関連学習〉

海からふく強い風を防ぎ、砂浜の砂の海への流入を少なくし浜辺を守る役割があります。

⑧ ホッキョクグマ

1 (1) 約「3000」頭

(2) 「頭部」を負傷し「ヘリコプター」で病院に運ばれた。

(3) 地球温暖化の影響で、「狩りや休息場所、それに子どもを育てる時に必要とする海の氷が急速に消失している」のがその理由です。

2 (1) 銃をもった警備員を乗船させていた

(2) 「勝手に近づいていきあぶなかったから射殺してもかまわない」とは、ばかな話だ。

「近くまで行かずに遠くからから見ればいいのでは」ないか。

(3)省略

⑨リチウムイオン電池

1 (1)スマートフォン／タブレット／ノートパソコン／携帯ゲーム／電気自動車

(2)人々のくらしを「便利に」した。／「化石燃料からの脱却」として、太陽光や風力などできつくれる「再生可能エネルギー」の普及に大きく貢献した。

(3)火力発電

2 (1)電池の中で「化学反応」ができなくなり「エネルギーが生み出されなくなった」状態

(2)1次電池は使いきりで、2次電池は充電して再利用できる電池

(3)省略

〈関連学習〉

1949年：湯川秀樹（物理学賞）／1965年：朝永振一郎（物理学賞）／1968年：川端康成（文学賞）／1973年：江崎玲於奈（物理学賞）／1974年：佐藤栄作（平和賞）／1981年：福井謙一（化学賞）／1987年：利根川進（医学・生理学賞）／1994年：大江健三郎（文学賞）／2000年：白川英樹（化学賞）／2001年：野依良治（化学賞）／2002年：小柴昌俊（物理学賞）／田中耕一（化学賞）／2008年：小林誠・益川敏英・南部陽一郎（物理学賞）／下村脩（化学賞）／2010年：鈴木章・根岸英一（化学賞）／2012年：山中伸弥（医学・生理学賞）／2014年：赤崎勇・天野浩・中村修二（物理学賞）／2015年：大村智（医学・生理学賞）／梶田隆章（物理学賞）／2016年：大隅良典（医学・生理学賞）2018年：本庶佑（医学・生理学賞）／2019年：吉野彰（化学賞）

⑩算数の問題② 面積の求め方

1 (1)長方形の四つの内角はそれぞれ、「90」度です。平行四辺形の内積は「長方形」の内積をもとめる場合と同じ「よこの長さ×たての長さ」高さ(高)でもとめます

(2)60 cm

2 (1)平行四辺形は同じ「三角形」2つからできている図形です。

(2)「平行四辺形」の内積は同じ三角形「2」つ分の面積となるので、「三角形」の内積は平行四辺形の内積の「半分1/2」となります。

⑪火星

1 (1)火星は太陽から約「2」億「2800」万km離れ、地球の約「100分の1」の大気があります。約「40」億年前には大量の水におおわれていたと考えられています。

(2)ドライアイス

2 (3)木星の衛星「エウロパ」土星の衛星「エンケラドス」

(1)約「5800」万km

(2)火星の1日の長さは「約24」時間「40」分、地軸の傾きも地球とほぼ同じで「季節」があります。

(3)省略

⑫しめすへんところもへん

1 (1)しめすへん「示」 ころもへん「衣」

(2)神様に「ささげる」物を「置く」

(3)「右手に祈りをこめて神様に願う(助けを求める)」様子

2 (1)袖「そで」 裾「すそ」 襟「えり」 禪「ぜんごし」

(2)衣服をつくるためには、まず「布を刀で切るところから」はじまります。

(3)省略

〈関連学習〉

羽十羊二翔／羊十我二義など

⑬オーロラと百人一首

- (1) 藤原定家 (2) 小倉百人一首 (3) 明月記
- (1) 1204年2月21日 (2) 悪いこと (3) 省略

⑭算数の問題③ 多角形の内角の和

- (1) 180度
- (2) 四角形は「三角形」が二つでつくられています。三角形の内角の和は180度なので四角形の内角の和は、180度×三角形の数「2」＝「360度」となります。
- (3) 三角形は、30(角形)－「2」＝「28」個の三角形でつくられています。なので、三角形の内角の和は、180度×「28」個＝「5040度」となります。
- (4) $80^\circ - 2 \parallel 7878 \times 180^\circ = 14040^\circ$

⑮桜の木

- (1) 幹の「半分以上」が傷んで「倒れる危険」が大きいか分かった。
(2) ひまわりの種70粒
(3) 「まちが今よりももっと元気になるように大切に」使います。
- (1) ①男の子と市の職員(のやりとり)を知った「東京都立農業高校の先生」がもう一度元気な木にすることができるとも思えない。と「市の職員」に連絡した。市は伐採した枝「30」本を農業高校へ送った。
(2) 農業高校へ送られた桜の枝は「若い桜の木」に接木され、農業高校の先生と「生徒」たちによった苗木として大切に育てられた。
(3) 成長した苗木は「2019年2月」元の場所に植えられた。苗木を植

える作業には、「小学5年生」になった男の子も参加した。

(2) 省略

〈関連学習〉

近い種類の植物同士をつないで、一つの植物として育てる方法。枝などを同じ種類や近い種類の植物の幹に接ぐこと。赤い花のサルスベリの枝を、白い花のサルスベリの木に接木すると、赤と白の花を咲かせるサルスベリとなります。

⑯ラグビーワールドカップ

- (1) 台風によって選手や観客の安全が確保できないからなど
(2) 釜石市の応援とあたたかきもてなしに感謝しそのお礼をしたい、困った人達の力になろうとしたなど
(3) One for all, All for one
- (1) 津波で流された学校の跡地につくられ、海と森の美しい景観の中にあるスタジアム
(2) 多くの人たちに震災があったことを思い出させ、震災から力強く復興した人にとやまに思いをよせる大会となった。
(3) 省略

〈関連学習〉

ジャッカルとは、ボールを持ったアタック側の選手がタックルをされてたおれたさいに、ディフェンス側がそのボールを素早くつばうこと。

ボールを持った選手はタックルでたおされた場合、持っているボールをすぐにはなさなければならぬルールがあります。タックルされたおれた選手が持つボールにディフェンス側が素早く絡んで、ボールをはなしていない状態にしてしまえば、ノットリリースザボール(ボールがはなれていない)の反則となります。

この相手のボールを奪う姿が、アフリカなどにすむジャッカルが獲物を捕